

海部東部消防組合新庁舎整備事業に係る公募型サウンディング調査 実施結果

海部東部消防組合では、現状の本庁舎の耐震性能が災害時の防災拠点として求められている数値を満たしていない状況を受け、住民の生命・身体・財産を守る消防・救急の拠点施設としての消防庁舎の再整備を進めるため、隣接する七宝産業会館の跡地を活用した庁舎移転及び建替えを予定しています。

この海部東部消防組合新庁舎整備事業は、設計施工一括発注方式により実施する予定であり、本調査は、民間事業者の皆さまとの本事業に関する意見交換を通して、適切な施設整備条件及び参加しやすい公募条件の整理を目的として実施しました。

以下にその結果を公表します。

1 スケジュール

実施要領の公表	2025 年（令和 7 年）6 月 2 日（月）
サウンディング調査の参加申込期限	2025 年（令和 7 年）6 月 18 日（水）
サウンディング調査の実施	2025 年（令和 7 年）6 月 23 日（月）～ 2025 年（令和 7 年）6 月 26 日（木）

2 参加事業者

サウンディング調査に参加した事業者は以下の通りです。

区分	申込数
設計	8 社
建設	8 社
合計	16 社

3 対話の主な意見概要

1. 参加資格要件について

- ・ 公共施設の実績要件は概ね支障ない。
- ・ 実績要件について、消防施設は特殊な施設であり実施件数が多くないため、過去の実績期間や延床面積の条件を緩和してほしい。
- ・ 配置予定技術者を提案時に限定することは、人材の確保が困難となるため、代替可能な条件の付与や社内体制でのサポート対応等について、提案での評価にしてほしい。
- ・ 建設事業者の資格要件の P 点の設定については、類似事例を参照し競争性を考慮して設定してほしい。

2. 地元企業の参画について
・地元企業の範囲をどう設定するかで、JV 組成の難易度が大きく変化するため、あま市・大治町のみに限定せず、もう少し広く設定を検討してほしい。 ・第 2 構成員の P 点の設定には配慮してほしい。 ・設計事業者は地元事業者の参画を求めず単独参加としてほしい。
3. 事業スケジュールについて
・全体的な工期設定は概ね妥当と考える。 ・週休 2 日制を踏まえた工期設定としても問題ない。 ・免震構造・ZEB の対応が求められる場合、申請・認可等に時間がかかるため工期への影響が大きい。 ・JV 組成に時間を要するため、公募資料の公表前に実施方針等を公開してほしい。 ・長期間の工事となるため既存施設解体や備品調達等は別事業とする方法を検討してほしい。
4. 物価変動等の対応方法について
・物価高騰に対応した柔軟な価格の見直しやスライド条項を契約書に明記してほしい。